

1.会長、各長挨拶、及び今年度の活動報告

母の会 会長 伊藤さおり

保護者の皆様におかれましては、日ごろより母の会の活動にご理解、ご協力いただき心より感謝申し上げます。

令和3年度は昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症により、母の会の活動においてもままならないことの多い年でしたが、園の感染症対策に則り各班、工夫と協力の元、一年間取り組んで参りました。

毎年の課題である役員の負担軽減についてですが、今年度より保護者の皆様にお配りするお手紙が、ホームページに掲載出来る運びとなりました。これにより、お手紙作成における役員の作業時間は大幅に減ることとなりました。

日々お忙しい保護者の皆様が、少しでも役員を引き受けやすくなるよう、来年度も引き続き母の会役員の業務について改善をしていただけたらと思います。

また、各行事のお手伝いの皆様におかれましては、例年と違う作業内容を依頼したり直前に予定が変更になったりと何かとご迷惑をおかけいたしました。

不安も不便も多く、また状況によって対策が急に変わることもある中、ご協力いただきましたこと改めて感謝申し上げます。

最後に園長先生、近江谷先生を始めとする先生方には母の会からの要望をたくさん聞いていただきありがとうございました。

この一年間、不甲斐ない会長ではございましたが、母の会役員の皆様、はなびら編集委員の皆様、卒園対策委員の皆様、P 連委員の皆様を始め支えてくださったすべての皆様に感謝しております。どうぞ来年度も母の会をよろしくお願い致します。

はなびら編集委員 委員長 松本レイナ恵子

本年度、はなびら委員長を務めさせていただきました、松本です。

今年度のはなびらのテーマは「毎日がたからもの」です。

昨年に続きコロナ禍の中で制限のある年でしたが、例年と変わらないボリュームでお届けする事ができるよう活動してきました。

ご覧になる皆様がページをめくるたびに優しい気持ちになれるよう、はなびら一同で話し合いながら各ページ作成してあります。

作成にあたり、松川園長先生をはじめとする教職員の方々、昨年度のはなびら委員や保護者の皆様にはご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

1年間本当にありがとうございました。

卒園対策委員 委員長 木村涼子

卒園対策委員長を務めました、きく組木村です。

お世話になった先生方への感謝の気持ちを込めて、先生方と親子一緒に楽しむ「卒園のつどい」の準備を進めて参りました。

1学期は、年長保護者の方にアンケートを取り、制作や出し物等の役割分担をし、各班のリーダーを決めました。

2学期は、リーダーを中心に出し物や制作の内容を決めて頂き、練習や制作を開始しました。

また、新型コロナウイルスの感染状況から、つどいが開催できないことも想定して、成長記録映像や出し物をDVDに収録し形に残す案も進めていきました。

3学期は、先生方や子ども達への記念品を手配し、つどい当日のプログラムを作成しました。

2/6 現在、ゲーム班は撮影を終え、ダンス班と各種制作班は仕上げに入り、映像班は急ピッチで編集作業を進めて下さっています。

配慮が足りず、ご迷惑をおかけしながらですが、先生方や各班のリーダーさんをはじめ、温かく多才な方々に支えて頂いて準備を進めることができました。感謝しかございません。

先生方や年長組の皆さんにとって、心に残る思い出の1つになりますよう、卒対委員一同最後まで全力を尽くして参ります。

たくさんのご協力を本当にありがとうございました。

私立幼稚園 PTA 連合会委員 委員長 高橋弘恵

P 連委員の高橋弘恵と申します。

例年は、調布市の私立幼稚園と連携を図りながら、子育てに関する環境改善や助成金など、保護者の要望を調布市に提出、また、講師を招き、講演会を通して保護者の知識の向上や交流を深める機会を設けております。

今年度は、昨年に引き続き、コロナ禍の影響のため、本部の打ち合わせや委員会が全て ZOOM となり、講演会も会場での実施を断念致しました。

しかしながら、昨今の状況を踏まえ、講演会を You Tube 録画配信とさせて頂いた事で、11/4 オンライン開催は 74 名参加、再生回数 536 回、アンケート回答 133 件と、多くの子育て世代の方々にご視聴頂きました事、大変嬉しく思います。

また、園長先生をはじめ、職員の皆様、保護者の皆様、そして P 連の皆様、たくさんのお力添えを頂きまして、2 年間委員長を務める事ができ、心より感謝申し上げます。

最後になりますが、マルガリタ幼稚園の益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

2.母の会の活動報告

会計班 委員長 三浦沙織

本年度、会計長を務めさせていただきました三浦です。

令和3年度の会計報告をさせていただきます。

今年度は母部屋にて会計の帳簿書類を作成する会計ソフト、はなびら編集委員にて使用するデジタルカメラを購入しました。

令和3年度の収支の詳細につきましては、会計監査終了後、決算報告書を皆様へ配布させていただきます。

各項目にお目通しいたごき、ご確認をいただきますようお願い致します。

尚、もちつき機、母部屋にて使用しているパソコンに必要なウイルス対策ソフトの購入につきましては、各役員や委員と話し合いの上、今年度は見送ることにいたしました。

来年度以降の購入を視野に入れ、引き続き話し合いを進めて参ります。

新型コロナウイルス感染症の影響で、会計上も例年とは違い変更点がありました。今年度の活動実績を踏まえて、各役員や委員、幼稚園と協議を行い、来年度予算案を再考してまいります。

今後とも母の会へのご協力、ご理解をお願い申し上げます。

おもちゃ班 委員長 平出友子

本年度、おもちゃ作製長を務めさせていただきました、平出です。

今年度のおもちゃバザーは幼稚園主催で開催されたため、おもちゃ作製班ではおもちゃの見本展示と子供に人気のおもちゃの追加作製を行いました。おもちゃの見本展示では、おもちゃバザーを初めてご経験されるお母様方、および在園のお子様がいらっしゃるお母様方にも、手作りおもちゃのアイデアが浮かぶものができたと思います。

来年度は今年度の反省を踏まえ、よりよい活動ができればと考えています。

毎年、おもちゃバザーはおもちゃを作製していただく保護者の方への負担が大きな行事かと思いますが、その分参加する子供たちが大きな笑顔をみせてくれる行事だと思っています。皆様お忙しいとは思いますが、来年度もおもちゃバザー開催に向けて、ご協力の程お願いいたします。

行事班 委員長 松館彩

本年度行事長を務めさせていただきました、松館です。

今年度は新型コロナ対策のため、一学期の聖母のつどい、年長組のじゃがいも堀りは幼稚園主催で行われました。

七夕は会食を実施せずお菓子の配布のみとなりました。

三学期のお餅つきは中止となりました。

新型コロナ流行のため、いくつかの行事は中止や簡略化されての実施となりましたが、保護者の皆様、そして先生方のご協力とご理解に感謝をしています。

ありがとうございました。

まつり班 委員長 藤野りつ子

本年度、まつり長を務めさせていただきました藤野です。

今年度のマルガリタこどもまつりは、続く新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度同様やむ無く中止となりました。

そのため、中止決定前に準備を進めていた、母の会による制服のリサイクル販売及び、各サークル(絵本、コーラス、リズムック)による手作り小物の販売を、10月下旬、保護者を対象として行いました。残念ながら子ども達は参加できませんでしたが、保護者の持ち帰ったおみやげで笑顔がこぼれたのではないかと思います。

ご協力いただきました、先生方、保護者の皆様、本当にありがとうございました。

次年度につきましては、今年度検討した感染防止対策も参考にしつつ、楽しいおまつりを開催できるよう願うばかりです。

刻々と変化する社会状況の中で、計画の一部が変更、もしくは中止を余儀なくされることがあるかもしれませんが、許される範囲内で笑顔のあふれるようなおまつりを作ってゆけるよう引き継ぎたいと思います。

厚生班 委員長 瀧本梨紗

本年度、厚生長を務めさせていただきました瀧本です。

まず、今年度の廃品回収による収益は 8,338 円、ベルマークは 16,587 円分を集めることができました。

現時点でベルマーク預金は 74,594 円となり、本年度はこのまま次年度へ繰り越しをさせていただくこととなりました。

(※廃品回収およびベルマークの令和3年度3学期分の集計と、インクカートリッジ分につきましては、制度の都合上、次年度の計上となります。)

なお、ベルマークを入れるドラえもんの袋は、エコの観点から来年度も引き続き同じものを再利用することとなっております。年少組と年中組のご家庭は、袋を捨てずにお持ちいただくよう、ご協力よろしく申し上げます。

最後になりますが、保護者の皆様のご理解ご協力と、班員の方々のお力をお借りして滞りなく活動ができましたことに感謝申し上げます。

来年も引き続き、皆様のご協力をどうぞよろしく申し上げます。

総会でいただいたご意見について

書面総会(5/7)にていただいたご意見について記載致します。

・会計の予算案の仕様についてご指摘をいただきました。後日決算報告書に記載致しますので、ご確認ください。

・webベルマークへの切り替えをご提案いただきました。厚生班と検討致しましたが、現在行っているベルマーク集計とは内容が異なるようでしたので、見送らせていただきます。

・母の会の名称の変更をご提案いただきました。園と協議中です。

他、園や役員へのお優しいメッセージありがとうございました。

3.各サークルの活動報告

絵本の会 部長 畑井弘子

本年度、絵本の会・部長を務めさせていただきました、畑井です。

本年度は部員 16 名とかわいい部員 (同伴未就園児) 6 名の計 22 名で活動して参りました。

活動内容は、5 月にサークル PR 紹介、10 月にマルガリタ祭りの物販参加、1 月にペープサート発表会と、少しずつ戻りつつある年間行事へ参加してきました。しかし、読み聞かせは再開の見通しが立たず、本年度も活動を見送ることにしました。

活動方法は感染予防の為に集まることが出来ず、お互いに連絡を取り合って自宅で制作する方法を選びました。

残念ながら実施目前での予定変更、中止ともどかしい 1 年を過ごしましたが、どうすれば感染対策を徹底し、目標を達成できるかを部員全員で考え、切磋琢磨しながら活動した日々が本年度の大きな活動の成果だと実感しています。1 月のペープサート発表会は、オミクロン株の感染拡大のため、舞台での発表から動画撮影への変更としましたが、休園などの影響も重なり、未だ撮影予定は未定の状態です。お待たせしてしまい、申し訳ありません。

活動にご協力頂いた園長先生、教職員の方々、また、物販をご購入頂いたり、温かい応援のお言葉をくださった保護者の方々、本当にありがとうございました。

来年度のサークル活動もコロナの情勢に合わせた活動方法を模索しながら選択し、感染対策を徹底しながら活動できればと思います。

いつか必ず絵本と共に、子供達の笑顔が溢れる日々が戻ることを願っております。

コーラス部 部長 雲田顕子

本年度、コーラス部部長を務めさせていただきました、雲田です。

例年、コーラス部では、毎週木曜日に幼稚園ホールにて、プロの音楽家である中瀬先生ご夫妻にご指導をいただきながら、在園児のお母様たちと OG の方々と共に楽しく歌の練習をしています。

発表の場は、7 月、12 月、3 月のお誕生日会と、クリスマスお遊戯会の日、年 4 回です。

これまでに、代表的な合唱曲をはじめ、こどもたちに人気のある曲、流行のポップス、クリスマスソングや讃美歌など、幅広いジャンルを歌って披露し、こどもたちには大喜びの笑顔をお母様方や先生方からは称賛のお言葉をたくさんいただいております。

しかしながら、昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、やむを得ず活動を中止する形となりました。

今年度がそうであったように、来年度も状況を見極めながら、十分な感染予防対策をとった上で、何か少しでもこどもたちの心に残るような活動をしていけるよう、部員全員で努めていく所存です。

来年度のこととは全くの未定ではありますが、歌を通してこどもたちに感動を伝え共に分かち合える、そんな活動をこれからも続けていければと思います。

ダンスサークルリズムミック 部長 武川沙耶

本年度、ダンスサークルリズムミックの部長を勤めさせていただきました、武川です。例年、ダンスサークルリズムミックでは、毎週金曜日に子供向けダンスの練習をしておりましたが、残念ながら、本年度はコロナ禍での密を避けるためほとんど活動をする事ができませんでした。

子供たちに喜んでもらえるような曲をみんなで相談しながら選び、お誕生日会などで披露することで、体を動かす楽しさや歓びを伝えることを目標として活動してきましたが、コロナ禍で発表の場がないため、昨年度はダンスサークル部員内での発表会という形で普段選ばないような曲から踊ってみたいものを選び練習し、発表しました。

予定していたサークル紹介の発表もなくなってしまったので、なかなかサークルのPRもできていない状況ですが、

みんなで楽しく踊りながら子供たちのキラキラの笑顔を見られる素敵なサークルです。コロナが少し落ち着いて、来年度何か活動できるといいなと思います。